

## アイスが教えてくれた感謝の税金

美幌町立美幌中学校 一年 藤本 創大

「アイスのチョコモナカジャンボが九月から値上げする」というショックなニュースを目にしました。僕のお小遣いに影響する重大な内容でした。値上げになった理由は、近年人件費の高騰、食品原料、包装資材の価格高騰や、物流コストの上昇が続いており、これが継続することが予想され、自社努力のみでの解決は困難になった為と記事にありました。アイスは様々な加工を経て一つの商品になり、また多くの人が関わりお金が動いている。僕はアイスひとつに様々な背景があることを知りました。

購入時に支払う「消費税」。本音を言うと僕は消費税を支払うことにためらいがありませんでした。消費税とは何か？そして何に使われているかを調べてみることにしました。現在税金は五十種類あり、消費税は国に納める国税で、税を納める人と負担する人が違う間接税に分類されます。消費税は、お店で購入し、飲食料品に該当した場合は軽減税率八パーセントが適応され、飲食料品に該当しない場合は、標準税率十パーセントが適応されます。スーパーで購入したアイスは、レシートで確認すると軽減税率八パーセントが適応されていました。消費税には、食料品などについては低所得層への税負担を緩和する軽減税率という配慮があることを知りました。

次に消費税は病気や怪我で病院に行った時の医療費、お年寄りのための介護や年金子どもや子育て支援などの社会保障に使われているということでした。特に医療費については実際、僕も風邪をひいて病院や薬局にお世話になることがあります。僕の町では、子どもは高校卒業までは医療費が無料になっていると聞きました。僕はとても驚きました。自分や家族が納めていた税金はすでに回り回って僕達に還元されていたのです。税のことを知らず、目先のお金が減ったという事実だけに意識していたけれどアイスの税金も世の中を支える一部になっていたことに気づくことができました。

そして僕のように、税金の使い道を知らないで、「税金でお金が減る」と思っている人はたくさんいると思います。その人に想像して欲しいことは、もしも税金がなかったらどうなるのか？ということだと思います。あたりまえに受けている公共サービスは受けられず、水道や道路は整備されません。信号もつかないし、ゴミは回収されないのでもみだらけ。教育費は家庭での負担は大きくなります。お年寄りも、自分たちの備えだけで生活していくことになり、医療費は自己負担が大きくなってしまいかもしれないのです。僕たちは税金で守られていることを多くの人に知ってもらいたいです。

最後に改めて税金を支払ってくださっている方々に感謝します。僕が将来働くようになったら、国民のために使われる税金を進んで納められる大人になりたいです。また、その税金をみんなが豊かに健康的で安心して生活できるように使って欲しいと思います。